

別記 4

年 月 日

公益社団法人
石川県木材産業振興協会 理事長 殿

(申請者)

事業者の所在地:

事業者の名称:

代表者の氏名:

⑩

認定番号: 合法石木振協第 号

合法性・持続可能性の証明された木材・木製品取扱実績報告書

合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定実施要領第八により、下記のとおり
合法性・持続可能性の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1. 期 間	年 4 月 1 日 ~	年 3 月 31 日	
2. 木材・木製品の取扱量 (総数)	原木入荷量		m ³
	原木出荷量		m ³
3. うち合法性・持続可能性の証明されたもの	原木入荷量		m ³
	原木出荷量		m ³

備考

(注)①上記は合法性・持続可能性が証明された木材・木製品の実績を報告する場合の例であり、
合法性のみの場合は持続可能性に係る記述を省略して下さい。

②入荷量よりも出荷量が異常に多くなっている場合については、備考にその理由を記述して
下さい。

別記4

年 月 日

公益社団法人
石川県木材産業振興協会 理事長 殿

(申請者)

事業者の所在地:

事業者の名称:

代表者の氏名:

⑩

認定番号: 合法石木振協第 号

合法性・持続可能性の証明された木材・木製品取扱実績報告書

合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定実施要領第八により、下記のとおり
合法性・持続可能性の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1. 期 間	年 4 月 1 日 ~	年 3 月 31 日	
2. 木材・木製品の取扱量 (総数)	原木入荷量		m ³
	製材品出荷量		m ³
3. うち合法性・持続可能性の証明されたもの	原木入荷量		m ³
	製材品出荷量		m ³

備考

(注)①上記は合法性・持続可能性が証明された木材・木製品の実績を報告する場合の例であり、
合法性のみの場合は持続可能性に係る記述を省略してください。

②入荷量よりも出荷量が多くなっている場合については、備考にその理由を記述して下さい。

別記 4

年 月 日

公益社団法人
石川県木材産業振興協会 理事長 殿

(申請者)

事業者の所在地:

事業者の名称:

代表者の氏名:

印

認定番号: 合法石木振協第

号

合法性・持続可能性の証明された木材・木製品取扱実績報告書

合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定実施要領第八により、下記のとおり
合法性・持続可能性の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1. 期 間	年 4 月 1 日 ~	年 3 月 31 日	
2. 木材・木製品の取扱量 (総数)	製品入荷量		m ³
	製品出荷量		m ³
3. うち合法性・持続可能性の証明されたもの	製品入荷量		m ³
	製品出荷量		m ³

備考

(注)①上記は合法性・持続可能性が証明された木材・木製品の実績を報告する場合の例であり、
合法性のみの場合は持続可能性に係る記述を省略してください。

②入荷量よりも出荷量が異常に多くなっている場合については、備考にその理由を記述して
下さい。

別記 4

年 月 日

公益社団法人
石川県木材産業振興協会 理事長 殿

(申請者)

事業者の所在地:

事業者の名称:

代表者の氏名:

印

認定番号: 合法石木振協第 号

合法性・持続可能性の証明された木材・木製品取扱実績報告書

合法性・持続可能性の証明に係る事業者認定実施要領第八により、下記のとおり
合法性・持続可能性の証明された木材・木製品の取扱実績を報告します。

記

1. 期 間	年 4 月 1 日 ~	年 3 月 31 日	
2. 木材・木製品の取扱量 (総数)	原木入荷量		m ³
	チップ出荷量		m ³
3. うち合法性・持続可能性の証明されたもの	原木入荷量		m ³
	チップ出荷量		m ³

備考

- (注) ①上記は合法性・持続可能性が証明された木材・木製品の実績を報告する場合の例であり、
合法性のみの場合は持続可能性に係る記述を省略してください。
②入荷量よりも出荷量が多くなっている場合については、備考にその理由を記述して下さい。